

令和3年3月5日

保護者の皆様

三庄小学校長 篠原 一仁

三庄小学校「学校評価アンケート」集計結果について

日頃は、本校教育の推進にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。さて、ご存じのとおり、日本では新型コロナウイルス感染の第3波の最中といわれており、首都圏を除く6つの府県で緊急事態宣言が解除になったものの、まだ予断を許さない日が続いております。本校では感染予防のためできる限りの対応を取っておりますが、諸行事など密が予想される子どもたちの活動も中止せざるをえないものもあり、保護者の皆様には大変ご心配やご迷惑をおかけしております。

さて、1月下旬に実施いたしました学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。この結果をふまえ、次年度の教育活動に生かしていきたいと考えています。今後ともご協力よろしく願いいたします。

【考 察】

◆重点目標①「基礎基本の徹底」と「確かな学力」の育成

児童、保護者、教職員とも、A「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」と肯定的な評価が全てにおいて90%を越えており、おおむね目標を達成できたととらえる。

残念ながらこの目標において児童のA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」の回答が4%（6名）ポイントが減少したことは見逃せない事実である。

また、「授業中、自分の考えを発表している」の設問にA「よくあてはまる」と答えた児童が半数を超えていたことは、授業への積極的な参加が見受けられる。その反面、C「あまりあてはまらない」と答えた児童が高学年で見られた。年齢的な理由も考えられるが、自分の意見を発表することの大切さも教えていかなければならない。

「新聞を読んだり、新聞を使って勉強したりすることは楽しいと感じている」の設問にA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」と答えた児童が昨年は9割を超えていたのに今年度は8割弱と減っていることにたいして、デジタル教科書の使用と並行して新聞を使った授業を今以上に実践し、子どもたちに活字の大切さも伝えていきたい。このことは、「進んで読書（音読）をしている」の設問に対する回答と同じように注視していきたい。

家庭学習の定着は「宿題は必ずしている」の設問に対して児童の回答はA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」で高いポイントが表れている。昨年度とほぼ同じポイントで「家庭学習記録カード」の利用が意識付けになっていると思われる。

また、例年行われる県学力ステップアップテスト（4・5年）・全国学力学習状況調査（6年）は、今年度新型コロナの影響で実施できず、学力の相対的な評価ができないが、2月に行われた「学力診断テスト」結果から個々の特徴を捉え、次年度の指導にかかしたいと思う。

保護者の「学校は、子どもの学力を向上させるため、工夫し熱心に指導している」「学校は、読書（音読）やNIE（新聞学習）などを計画的に推進している」の設問に対しA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」とおよそ98%の回答があり、感謝している。しかし、これに甘んじることなく、研修・実践していきたいと思う。

◆重点目標②活力ある子どもの育成

賞賛によってやる気を起こさせ、それを自信につなげ、意欲を持って努力し続ける児童の育成を目指して取り組んできた。

どの活動においても進んで取り組んでいる児童の回答が多くA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」と答えた児童が90%を越えていたが、「自分には良いところがある」に「よくあてはまる」と答えた児童が6割に達していなかった。このことは重点目標①の「授業中、自分の考えを発表している」で低い回答率が目に付いたことと合

わせると自尊心や自己肯定感の育成を次年度の最重点目標として継続しなければならないことである。

保護者の回答で「学校は、計画的に体力向上に取り組んでいる」に対しA「よくあてはまる」のポイントが下がったことと全校的な子どもの体力低下の報告とを真摯に受け止めたい。今年度、児童の体力向上を目標として実践したが、十分に達成できず、来年度も引き続き目標の一つに掲げ、継続的な実践に努めたい。

◆重点目標③人間関係が築ける子どもの育成

子ども同士の絆の強化、子どもと教師の信頼関係の構築を図れるよう取り組みを進めてきた。「学校は楽しい行事や集会、様々な活動があり、いろいろなことが経験できる」の項目「よくあてはまる」は79%で前年度より4ポイント減少している。新型コロナウイルスの影響と簡単に片付けることなく、最大限の対策をして進めていきたいと思う。

「友だちとなかよくしている」「困っている友だちがいたら、声をかけたり助けたりしている」の項目は、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と肯定的な評価が95%を越えており目標を達成できたととらえる。しかし、少数ではあるが「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えていることに特に着眼し、今後も仲間づくり、人間関係づくりを強化していきたい。

子どもアンケート「困ったことや悩みごとがあれば、先生に相談している」の項目「よくあてはまる」は57%、また、保護者アンケート「学校は子どもの悩みや相談を親身に受け止め、対応している」の項目「よくあてはまる」は39%であり、今一度、子どもの人間関係をよく見つけ、適切な対応を心がけるとともに、家庭との連絡を密にして信頼を高めていきたい。

◆重点目標④「コミュニティ・スクール」「幼小中一貫教育」の推進

子どもアンケート「地域の人や幼稚園・中学校の先生が来てくれているいろいろなことを教えてくれるのは楽しい」の項目「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」は92%と高いポイントであったが、保護者や教職員アンケート「学校は子どもの学習のために、保護者・地域と連携した学校行事を計画・実施している」「学校は配布物やホームページを通して教育方針や学校の取り組みをわかりやすく伝えている」の項目でA「よくあてはまる」は4割にも達することができていなかった。この結果は、次年度に引き継がなければならない大きな課題である。

◆重点目標⑤⑥家庭との連携

保護者アンケートに、どの項目もA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」は90%以上で、概ね好評価を得ている。

しかしながら、保護者アンケート「学校は保護者が気軽に相談できるように努めている」の項目は、A「よくあてはまる」の積極的肯定が38%、C「あまりあてはまらない」が7%。「授業参観の時期・回数は適切である」のA「よくあてはまる」の回答が35%で課題が残る。保護者と教職員がともに子どもたちのよりよき成長を願い、手を携えて取り組んでいく信頼関係の構築に努めていきたい。

■全体を通して

全部の質問でA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」と答えた児童は92%、保護者の方々は94%だったが、その中でA「よくあてはまる」と答えた割合は児童が67%、保護者の方々が40%であった。次年度はA「よくあてはまる」の回答が多くなるよう全職員で頑張っていきたい。

令和2年度 学校評価アンケート（児童）結果

今年度学校重点目標

	A	B	C	D
① 「基礎基本の徹底」と「確かな学力」の育成を図る	60.1%	30.3%	8.1%	1.5%
② 元気な子どもに育てる	71.3%	21.7%	6.0%	1.0%
③ 人間関係が築ける子どもに育てる	72.0%	22.9%	3.4%	1.6%
④ 「コミュニティ・スクール」「幼小中連携・一貫教育」を推進する	75.6%	16.1%	5.4%	3.0%

A・・・よくあてはまる

B・・・だいたいあてはまる

C・・・あまりあてはまらない

D・・・まったくあてはまらない

アンケート回収

168名

視点	目標	アンケート内容	評価			
			A	B	C	D
学力・学習習慣	①	授業は楽しく、勉強の内容がわかる。	58.3%	37.5%	4.2%	0.0%
	①	授業中、自分の考えを発表している。	50.6%	32.7%	14.3%	2.4%
	①	授業中、先生や友達の話をよく聞くことができている。	60.7%	33.9%	4.8%	0.6%
	①	朝のスキル学習、放課後のステップアップ学習に真剣に取り組んでいる。	67.3%	26.8%	6.0%	0.0%
	①	進んで読書（音読）をしている。	56.5%	32.7%	8.9%	1.8%
	①	新聞を読んだり、新聞を使って勉強したりすることは楽しいと感じている。	43.5%	33.9%	16.7%	6.0%
	①	宿題は、必ずしている。	83.9%	14.3%	1.8%	0.0%
元気な子ども	②	自分から進んであいさつしている。	75.6%	20.2%	3.0%	1.2%
	②	友達と協力してそうじや当番の仕事をしている。	78.0%	20.8%	1.2%	0.0%
	②	学校で体を動かすことに進んで取り組んでいる。	72.0%	19.6%	8.3%	0.0%
	②	自分には良いところがある。	59.5%	26.2%	11.3%	3.0%
人間関係	③	学校は、楽しい行事や集会があり、いろいろなことを体験できている。	79.2%	18.5%	1.2%	1.2%
	③	友達となかよくしている。	83.9%	14.3%	1.2%	0.6%
	③	困っている友達がいたら、声をかけたり助けたりしている。	68.5%	27.4%	3.6%	0.6%
	③	困ったことやなやみごとがあれば、先生に相談できる。	56.5%	31.5%	7.7%	4.2%
連携	④	地域の人や幼稚園、中学校の先生が来てくれて、いろいろなことを教えてくれるのは楽しいと感じている。	75.6%	16.1%	5.4%	3.0%

令和2年度学校評価アンケート（保護者）結果

今年度学校重点目標

	A	B	C	D
① 「基礎基本の徹底」と「確かな学力」の育成を図る	44.0%	53.2%	2.8%	0.0%
② 元気な子どもに育てる	38.7%	56.6%	4.8%	0.0%
③ 人間関係が築ける子どもに育てる	38.1%	53.8%	7.6%	0.4%
④ 「コミュニティ・スクール」「幼小中連携・一貫教育」を推進する	36.6%	53.8%	9.2%	0.4%
⑤ 安全・安心・居心地のよい学校づくりを推進する	45.4%	49.9%	4.8%	0.0%
⑥ 上記以外の家庭との連携等	37.6%	54.8%	6.9%	0.6%

A・・・よくあてはまる

B・・・だいたいあてはまる

C・・・あまりあてはまらない

D・・・まったくあてはまらない

アンケート回収

119名

視点	目標	アンケート内容	評価			
			A	B	C	D
子どもの学習・生活	①	学校は、子どもの学力を向上させるため、工夫し熱心に指導している。	42.9%	55.5%	1.7%	0.0%
	①	学校は、読書(音読)やNIE(新聞学習)などを計画的に推進している。	46.2%	52.1%	1.7%	0.0%
	①	学校は、計画的に家庭学習を推進している。	42.9%	52.1%	5.0%	0.0%
	②	学校は、人権学習・道徳学習をとおして、規範意識や思いやりの心を持った子どもを育てている。	41.2%	52.1%	6.7%	0.0%
	②	学校は、計画的に体力向上に取り組んでいる。	38.7%	55.5%	5.9%	0.0%
	②	学校は、校外学習や体験活動を効果的に取り入れ、豊かな心を持った子どもを育てている。	36.1%	62.2%	1.7%	0.0%
	③	学校は、子どものまちがった言動を適切に指導し、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	37.3%	53.4%	9.3%	0.0%
家庭・地域との連携	③	学校は、子どもの悩みや相談を親身に受け止め、対応している。	39.0%	54.2%	5.9%	0.8%
	④	学校は、子どもの学習のために、保護者・地域と連携した活動を計画・実施している。	39.5%	53.8%	5.9%	0.8%
	④	学校は、配布物やホームページをとおして、教育方針や学校の取組をわかりやすく伝えている。	33.6%	53.8%	12.6%	0.0%
	⑤	校舎内外は、整理整頓や修繕・危険表示が行き届き、清潔感のある安全な教育環境が保たれている。	42.9%	52.1%	5.0%	0.0%
	⑤	学校は、家庭・地域等と協力し、交通事故や不審者、災害等から児童を守る活動ができています。	47.1%	47.1%	5.9%	0.0%
	⑤	学校は、各家庭や児童のプライバシーの保持ができています。	46.2%	50.4%	3.4%	0.0%
	⑥	授業参観の時期・回数は適切である。	35.3%	52.9%	10.9%	0.8%
	⑥	学校の掲示は、学習の取り組みがよく表れるよう工夫されている。	39.5%	54.6%	5.9%	0.0%
	⑥	学校は、保護者が気軽に相談できるように努めている。	37.8%	55.5%	6.7%	0.0%
⑥	学校が保護者等に出す文書・事務連絡は、適切である。	37.8%	56.3%	4.2%	1.7%	

令和2年度学校評価アンケート（教職員）結果

今年度学校重点目標

	A	B	C	D
① 「基礎基本の徹底」と「確かな学力」の育成を図る	48.4%	47.4%	4.2%	0.0%
② 活力ある子どもに育てる	56.6%	43.4%	0.0%	0.0%
③ 人間関係が築ける子どもに育てる	47.4%	51.3%	1.3%	0.0%
④ 「コミュニティ・スクール」「幼小中連携・一貫教育」を推進する	42.1%	55.3%	2.6%	0.0%
⑤ 安全・安心・居心地のよい学校づくりを推進する	49.1%	50.9%	0.0%	0.0%
⑥ その他	41.3%	58.7%	0.0%	0.0%
⑦ 研修	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%

A・・・よくあてはまる B・・・だいたいあてはまる
C・・・あまりあてはまらない D・・・まったくあてはまらない

アンケート回収
19名
評価

視点	目標	アンケート内容	評価			
			A	B	C	D
子どもの学習・生活	①	学校は、子どもの学力を向上させるため、工夫し熱心に指導している。	57.9%	42.1%	0.0%	0.0%
	①	スキルタイムやステップアップタイム(国・算)は、計画的に運営され、効果的であると感じている。	47.4%	42.1%	10.5%	0.0%
	①	学校は、読書(音読)やNIE(新聞学習)などを計画的に推進している。	15.8%	78.9%	5.3%	0.0%
	①	学校は、計画的に家庭学習を推進している。	68.4%	31.6%	0.0%	0.0%
	①	支援を要する児童への対応が全職員の共通理解のもとで実践されている。	52.6%	42.1%	5.3%	0.0%
	②	学校は、全教育活動を通じて、規範意識や基本的生活習慣の育成を実践している。	36.8%	63.2%	0.0%	0.0%
	②	学校は、校外学習や体験活動を効果的に取り入れ、豊かな心を持った子どもを育てている。	42.1%	57.9%	0.0%	0.0%
	②	学校は、計画的に体力向上に取り組んでいる。	68.4%	31.6%	0.0%	0.0%
	②	学校は、健康観察や健康診断の事後措置・疾病予防等とおして、心身の健康の保持・増進を図っている。	78.9%	21.1%	0.0%	0.0%
	③	学校は、全教育活動を通じて、子どもの自尊感情を高める人権教育を実践している。	21.1%	73.7%	5.3%	0.0%
	③	学校は、子どものまちがった言動を適切に指導し、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	47.4%	52.6%	0.0%	0.0%
	③	学校は、子どもの悩みや相談を親身に受け止め、対応している。	57.9%	42.1%	0.0%	0.0%
	③	ふれあいメールの調査結果などを有効に生かし、積極的な生徒指導に努めている。	63.2%	36.8%	0.0%	0.0%
学習環境・家庭・地域との連携	④	学校は、子どもの学習のために、保護者・地域と連携した活動を計画・実施している。	36.8%	63.2%	0.0%	0.0%
	④	学校は、配布物やホームページをとおして、教育方針や学校の取組をわかりやすく伝えている。	47.4%	47.4%	5.3%	0.0%
	⑤	校舎内外は、整理整頓や修繕・危険表示が行き届き、清潔感のある安全な教育環境が保たれている。	31.6%	68.4%	0.0%	0.0%
	⑤	学校は、家庭・地域等と協力し、交通事故や不審者、災害等から児童を守る活動ができています。	47.4%	52.6%	0.0%	0.0%
	⑤	学校は、各家庭や児童のプライバシーの保持ができています。	68.4%	31.6%	0.0%	0.0%
	⑥	授業参観の時期・回数は適切である。	22.2%	77.8%	0.0%	0.0%
	⑥	学校の掲示は、学習の取り組みがよく表れるよう工夫されている。	42.1%	57.9%	0.0%	0.0%
	⑥	学校は、保護者が気軽に相談できるように努めている。	47.4%	52.6%	0.0%	0.0%
研修	⑦	学校は、保護者等に出す文書・事務連絡は、適切である。	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%
	⑦	全教職員が意欲的に学び、効果的・有意義な研修を実践している。	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%
	⑦	コンプライアンス研修を通じ、教職公務員としての倫理観が確立した職員組織になっている。	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%
⑦	職員間の信頼関係が築かれ、協働し働きやすい職場環境になっている。	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	

※教育活動についてお気づきのこと